

マウスを用いた急性経口毒性試験

要 約

ショウキT-1(タンポポ茶清涼飲料水)を検体として、OECD Guidelines for the Testing of Chemicals 401(1987)に準拠し、マウスを用いた急性経口毒性試験(限度試験)を行った。

試験群には20 mL/kgの用量の検体を、対照群には純水を雌雄マウスに単回経口投与した。その結果、観察期間中に異常及び死亡例は認められなかった。したがって、検体のマウスにおける単回経口投与によるLD50値は、雌雄ともに20 mL/kg以上であるものと考えられた。

依 頼 者

徳潤有限会社

検 体

ショウキT-1(タンポポ茶清涼飲料水)

試験実施期間

平成14年8月20日～平成14年9月26日

試験実施場所

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
東京都多摩市永山6丁目11番10号

試験責任者

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
安全性試験部 安全性試験課
勝田 真一

試験実施者

嶋崎 智子 , 松村 佳代子 , 西森 未来 , 宇津木 まゆ子 , 内山 智美 ,
永井 武